

第25回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会会議録	日 時	令和2年5月8日(金) 15:15~15:55	場 所	第一会議室 602会議室
出席者	(第一会議室)西岡市長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、大津学校教育部長、西田市民部長、小林議会事務局次長、梅原企画政策課長、堤行政経営担当課長、宮奈地域安全課長、永井健康係長 (602会議室)住野副市長、大熊教育長、加藤総務部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、藤本生涯学習部長、石原健康課長、穂山地域安全係長			
欠席者				
付議事項	1. 特別定額給付金について 2. イベント等の取扱い方針について 3. 各部連絡事項			
資料	・次第 ・支払いスケジュール(案) ・市及び関係団体が実施するイベント等の取扱いについて(方針) ・各市の新型コロナウイルスに関する対応等に関する調査票(第2弾) ・新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書(3)			

○市長より

- ・緊急経済対策として、中小企業事業者の支援を検討。
- ・最近市民の声として、公園に人が多いなどの声が多くあがっている。
- ・直近で感染者数が減少しているが、GWもあり一過性のものであると考える。
- ・感染拡大防止のため様々な呼びかけを引き続き行っていく。

1 特別定額給付金について (資料:支払いスケジュール(案))

(説明:地域安全課長)

- ・5月29日(金)、6月18日(木)の2回に分けて給付金を支払い予定。
- ・5月29日(金)支払い⇒5月15日受付締め切り(主にオンライン申請分、ダウンロード申請分)。
- ・6月18日(木)支払い⇒6月5日締め切り(オンライン申請分及び郵送申請分)。

(総務部長)

- ・ダウンロード申請が多くなった場合、他の支払いに遅れが生じるのではないかと懸念。

(福祉保健部長)

- ・6月18日(木)の支払いまで待てる人については、ダウンロード申請を速慮してほしいとホームページ等に明記する。ダウンロード申請は特例で、急を要する人のみを対象としている。

(市長)

- ・周知について。シルバー人材センターにお願いしている広報掲示板の掲示作業は、現在中止しているが、依頼をすれば作業をしてくれるため、必要に応じて広報掲示板を活用できる。

(広報秘書課長)

- ・5月11日(月)は掲示作業をする予定。

(福祉保健部長)

- ・コールセンターについて。5月13日(水)よりコロナ全体の質問に対応する体制へ移行する。
- ・庁内の各種問合せ先を設定するので、コールセンターから電話が回ってきたら対応をお願いしたい。

2 イベント等の取扱いについて (資料:市及び関係団体が実施するイベント等の取扱いについて(方針))

(説明:健康課長)

- ・5月31日まで緊急事態宣言が延長されたことに伴い、市のイベントの取り扱い方針をまとめた。

(市長)

- ・イベントの取り扱いについては、広報掲示板に載せる予定。

(広報秘書課長)

- ・掲示作業を依頼される場合は、5月11日(月)8時30分までに広報へ掲示物を提出してほしい。

3 各部連絡事項 (資料:各市の新型コロナウイルスに関する対応等に関する調査票(第2弾))

(健康課長)

- ・東京都市長会より新型コロナウイルスに関する市の対応について調査が来たため、別紙のとおり回答をまとめた。

(議会事務局次長)

- ・「市民といっしょにカエル会」より、要望書が提出された。
- ・本日午前中行財政改革委員会の特別委員会が開催された。5月19日(火)の委員会の実施について、全員協議会が5月中に開催されるのであれば、委員会の開催は不要ということとなった。

- ・5月21日（木）の厚生文教委員会は開催されることとなった。陳情と行政報告の質疑が主な内容。
- ・建設環境委員会については現在調整中。

（市長）

- ・議長から全員協議会の開催の申し入れがあった。具体的な日程は今後決めるが、5月20日前後に行いたい。

（総務部長）

- ・厚生文教委員会の行政報告の内容について。

（議会事務局次長）

- ・移動支援についてが中心となる。行政報告については、部局に確認してそれを軸に行っていく。

（市民部長）

- ・小金井市独自の中小企業に対する支援策として「小金井市事業継続支援金（仮称）」を創設する。6月議会の早い時期に提案し、可決をお願いする。

（1）目的

新型コロナウイルスで売り上げが減少している事業者の固定費の負担軽減のために支給するものである。

（2）趣旨

人件費、家賃などの固定費の支援は国や都も検討しているが、市独自で支援金を給付し負担軽減を図る。

（3）対象

市内の中小企業者等（法人、個人事業主、NPO法人等）で、以下の条件を満たしていること

- ・事業所として賃貸借し5月末まで市内で事業所を有している。
- ・2月から5月までの1月毎の売り上げが前年と比べて20%以上減少していること。

（4）財源

東京都新型コロナウイルス緊急対策特別交付金を活用する。

（市長）

- ・市民運動として、小金井市商工会を中心に、マスクバンクプロジェクトを立ち上げた。これは、市民から寄付されたマスクを医療機関に届けるものである。市役所内でも回収ボックスを設置する予定。

（教育長）

- ・各学校に向けたビデオメッセージのURLを張り付けたので時間があるときに見てほしい。

（市長）

- ・特別定額給付金のFAQについて。ホームページに掲載している内容を随時更新してほしい

（行政経営担当課長）

- ・コールセンターの相談状況。5月1日：156件、5月2日：46件、5月7日：146件
- ・よくある質問：（高齢者）給付金の手続き方法について。（若者）インターネットの操作方法など。
- ・市民向けのFAQは毎日更新している。
- ・電話応対用の詳しいFAQは夜間の施設管理室とも共有している。
- ・5月13日からは、感染症一般など、様々な質問に答えられるようなコールセンターにしていく。FAQについては、週明け各部に内容を確認してほしい。

（市長）

- ・総合相談窓口の開設予定日について

（行政経営担当課長）

- ・個別の相談については各部に回すが、一般的なFAQは13日の開設までに準備をしていく。

（市長）

- ・特別定額給付金と関連して、マイナンバーカードについて市役所に市民が殺到しているという報道がある。本市の状況を教えてほしい。

（市民部長）

- ・昨日は、マイナンバーカードに関する手続きのための来庁者が多かった。この状況はしばらく続くと思われるため、対応を考える。

以上